

達成度：R2.3.31 の自己評価

- 5 目標を完全に達成した。
- 4 目標を概ね達成した。
- 3 目標を一部達成した。
- 2 目標をほとんど達成できなかった。
- 1 目標をまったく達成できなかった。

## 上下水道課の目標（令和元年度）自己評価書

上下水道課長 山口 勝己

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
<p>1 水道施設の整備及び維持管理（工務班） 老朽施設の更新及び管路施設の更新強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・創設当時の配水管、耐用年数を経過した配水管及び一部給水管の更新を計画的に実施していきます。</li> <li>・配水池の耐震化のため、PC 造の配水池新設工事を進めていきます。</li> </ul> <p>施設の維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・浄水場施設の安定稼働のため、点検・整備工事を実施していきます。</li> </ul>	4	<p>管路施設については、東酒々井地区で耐震性のある管種への更新工事（約 2, 3 2 0 m）を実施しました。</p> <p>配水池については、耐震性の PC 配水池工事を進めています。</p> <p>浄水場配水ポンプ盤点検整備工事をを行いました。</p>
<p>2 公共下水道の整備及び維持管理（工務班） 未整備地域への污水管整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既認可区域である馬橋地区・飯積地区・尾上地区・本佐倉地区の污水管整備工事を計画的に実施します。</li> <li>・污水管（馬橋地区）の不明水流入対策工事を実施します。</li> </ul>	3	<p>尾上、本佐倉、飯積地区の污水管整備工事については、繰越工事を含め約 9 7 3 m を整備しました。飯積地区については、道路事業との調整により繰越となりました。馬橋地区については、飯積地区との事業調整により翌年度施行といたしました。</p> <p>馬橋の污水管不明水対策につきましては、台風災害・新型コロナウイルス対応等により施行が遅れました。（令和 2 年度に対策工事を実施いたします。）</p>
<p>3 下水道使用料金の改定検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道事業については、赤字経営が続いていることから、料金の改定に向けて検討していきます。</li> </ul>	3	<p>料金改定につきましては、他自治体の事例等の資料収集を行いました。引き続き検討を行ってまいります。</p>

<p>4 ミネラルウォーターの販売（業務班）</p> <p>酒々井町の水道水のおいしさをもっと広く皆様に知っていただくため、ペットボトル水「しすいの水」を販売していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・500ml のペットボトル詰めミネラルウォーターを災害時用に備蓄するとともに、ハーブガーデン、JA 成田市酒々井販売所、セブンイレブン（アウトレット店等）、大谷屋商店、ナリタヤ酒々井店、(株)伊藤園の自動販売機等において販売します。また、新規販路の開拓に努めます。</li> </ul> <p>4 チャレンジ目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 水道管漏水の抑制、工事等による赤水の抑制（対策）</li> <li>(2) 鉛給水管の早期解消</li> <li>(3) 使用電力について、料金低減の方策検討。</li> </ul>	<p>3</p>	<p>自動販売機、各販売店等、4,704本を販売しました。新たな販路として酒々井PAと交渉しているところですが、今現在販売となっております。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 漏水については、小規模な漏水や給水管漏水は、ありましたが、断水となるような漏水は発生しませんでした。 赤水につきましては、停電時・工事近接場所での発生があり、解消に努めました。</li> <li>(2) 鉛給水管につきましては、住宅建設に伴う給水工事の際に更新工事を行い、5件の鉛管を解消しました。</li> <li>(3) 使用電力につきましては、35,636kw、526,204円の低減になりました。</li> </ul>
--	----------	---